

平成 13 年度

第 31 回 全国中学校バスケットボール大会

～ 青い海 輝く 島根で君は神話になる～

【試合結果】

NO.77

男子 決勝トーナメント		(準決勝)	
日時	平成13年 8月 20日(月)	10:55～	
会場	松江市総合体育館	Bコート	第2試合
結果	京北中		創徳中
	(東京)	50	53
		29 27	
		21 26	
主審	大家 一	副審	多賀谷 豊

【個人トータル表】

京北中 (東京)						
番号	氏名	得点	3P	2P	F T	反則
4	安並卓嗣	5	0	1	3	3
5	末廣尚希	14	0	7	0	2
6	村上吾郎	15	2	4	1	1
7	相沢航	1	0	0	1	3
8	中江勇人					
9	門脇誕乙					
10	長谷川達也					
11	津田貴史					
12	小杉益朗					
13	金澤慧					
14	石橋恋乃助					
15	水村圭佑					
16	小宮純季	10	0	5	0	3
17	榊枝昌文	5	0	2	1	0
18	中島翔					
合計		50	2	19	6	12

創徳中 (三重)						
番号	氏名	得点	3P	2P	F T	反則
4	伊藤大司	9	1	3	0	2
5	船津準平	21	0	9	3	2
6	荒井将太	2	0	1	0	3
7	西村文男	18	1	6	3	4
8	市川司	2	0	1	0	0
9	山下達也					
10	田邊英人					
11	北川雅人					
12	杉山卓也	1	0	0	1	5
13	秦大和					
14	田頭宏基					
15	行方大貴					
16	松本健					
17	更谷裕貴					
18	清水晃					
合計		53	2	20	7	16

男子準決勝、ここまで順調に勝ち上がってきた創徳中と、接戦をものにしてきた京北中の対戦。立ち上がり、京北中はオールコートのマンツーマン、創徳中はハーフコートのマンツーマンでディフェンスをスタート。お互いにスピーディな展開ながら、創徳中の個人技がさえ、5分を過ぎて13 - 8と創徳中のリード。ここで京北中ディフェンスを3 - 2ゾーンに変える。また、京北中 末廣がドリブルイン、リバウンドシュートと頑張り、残り6分で19 - 19と同点。創徳中もオフェンスのリズムが崩れかけたが、巧みなパス回しで京北中のゾーンを攻める。京北中も 榊板のリバウンドシュートで対抗し、前半を29 - 27と京北中2点のリードで終える。

後半、お互いにマンツーマンでディフェンスをスタート。創徳中は 西村の連続ゴールで逆転し、残り12分で36 - 32とリード。この展開に京北中はディフェンスを3 - 2のゾーンにスイッチ。これが当たり、京北中は連続ゴールで37 - 36と逆転。ここで創徳中はタイムアウト。この後、一進一退の攻防が続く。しかし、創徳中にファールが続き、7ファール。苦しいながら 船津、西村のシュートが決まり、残り3分で47 - 47の同点。京北中も7ファールとなり苦しくなる。残り46秒、50 - 49と創徳中1点のリード。残り29秒となり、創徳中は2スローを得る。これを1本沈め、差は1ゴール。残り12秒となったところで再び2本のフリースローを沈め、53 - 50で創徳中が勝利した。両チームとも全力を尽くして戦った好ゲームであった。

記録者 多賀 秀樹 (県バス)
錦織 晋治 (県バス)

【トーナメント戦績】

